

TOPICS

中学生体験入隊へ参加した 生徒さんから届いたお手紙を紹介します

『第15回青年海外協力隊体験入隊でお世話になった皆さん、候補生の皆さんへ』

先日行われました“中学生体験入隊”では、大変お世話になりました。将来への大きな一歩が踏み出せたように思います。

(一部省略)

体験入隊では、2日目のバプアニューギニアの方との交流で、私はスタンレーさんとお話しました。こんな近くで外国人の方と気軽に話すのは初めてでした。得意ではない英語の智恵を振り絞ってした質問は一つ。緊張してしまいました。今思うと、私は“別の国の人”ということにこだわり、心の壁をつくっていました。「外国人」ということでうちとけることができずでした。自分の中に、そのような心の壁があるのがとても悲しかったです。その心の壁を壊すためには、もっと心を開くことが大切だと思いました。



また、全体を通して、世界には困っている人がたくさんいて、食べ物、病気などのたくさん問題があることが分かりました。私は、この事実を知り、少しでも世界の困っている人々の力になりたいと思いました。

スポーツ交流会やバプアニューギニアについて学んだ時などは、候補生の方や職員の皆さん、OBの方と交流する機会がありました。皆さんは、とても優しく親切に接してくれて話しやすかったし、緊張も解けました。

ソーラン節を笑顔100%で踊っていたお姉さん、駿河男児のTシャツを着てドッチビーチに燃えていたお姉さん、バプアニューギニアの方ととても楽しそうに話していたお兄さん、一緒に料理を作ってくれたお姉さんお兄さんは夢に向かって一生懸命なことがよく分かり、皆さんのようなキラキラとしたステキな表情にとってもあがれました。サバールを教えてくれたハッシーこと橋爪さんや他の方々は楽しそうで、こっちまで楽しくなりました。

この体験を通して、候補生の方々が“世界のために生きようとしている”ことが分かりました。私は、候補生の方々を見て自分も“世界に必要とされる一人”になりたいと思いました。今のところは、看護師の資格をとり、それを生かして青年海外協力隊に入隊したいと考えています。私は候補生の皆さんのように、この夢を実現するため、これから頑張っていくつもりです。

青年海外協力隊の皆さんには、本当に感謝しています。この体験で私の未来への道が大きく開けたのですから。

候補生の皆さん、世界各地で“必要とされる人”になってください。ご活躍を期待しています。
最後に青年海外協力隊の皆さん、本当にありがとうございました。

平成16年6月14日 高陵中学校3年 樋口 愛

よりよい明日を、世界の人々と。

駒ヶ根青年海外協力隊訓練所



私たちは
日本と開発途上国の人々をむすぶ架け橋として
互いの知識や経験を活かした協力をすすめ、
平和で豊かな世界の実現をめざします。



あとがき

地方初の協力隊訓練所として駒ヶ根の地に開設されて25年。当初から地域との交流をプログラムに取り入れて派遣前訓練を行ってきました。資料を整理して記録として残し、関係された方々へ感謝の気持ちを表したい、今後の更なる発展に向けて決意を示したいと記念誌の発行を企画してから一年、ようやく完成に至りました。

本誌作成に当たり、回顧と未来への道しるべを示す方法として、座談会を織り交ぜました。ご協力いただいた、中原正純駒ヶ根市長、高坂 保元訓練カウンセラー、窪田雅則氏、北原岳志氏、ムンシ・アザド語学講師からは、訓練所に関する思い出に加え、今後に期待することや訓練所に対する提案等貴重なご意見を伺うことができました。暖かくも今後への大きな期待には、改めて心引き締まる思いを強くしました。

また座談会中、中原駒ヶ根市長から「駒ヶ根市は協力隊の応援団」というありがたいお言葉を頂くことができました。これは、ご多忙にも関わらず記念誌にご寄稿いただいたすべての皆様の一文字一文字から感じとることができ、いかに訓練所が地域に支えられてここまで来たのかが分かります。ここに改めて、訓練所をご理解・ご支援して下さる多くの方々に、厚くお礼を申し上げます。

駒ヶ根訓練所の歴史のうち本誌に掲載されていない事実があるかも知れず、訓練所の礎を敷いてくださった方々から「あれはどうした」「これが抜けている」とお叱りを受けることも多々あると思います。なれない素人の記念誌作成チーム故に、次回このような機会に修正、追記することでご容赦いただければ幸いです。

より開かれた訓練所へ、愛される訓練所へ、その訓練所を通して国際協力を伊南の、信州の、そして日本の文化とするべく誓いを新たに50周年を目指します。

JICA駒ヶ根記念誌作成チーム

地域とともに新たな展開を目指して

— 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所25周年記念誌 —

平成17年3月発行

発行

独立行政法人 国際協力機構

駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂15番地

TEL 0265-82-6151 FAX 0265-82-5336

印刷

株式会社 宮澤印刷

25th Anniversary

JICA/KOMAGANE TRAINING CENTER

独立行政法人 国際協力機構
駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

